



公立芽室病院 第102号 だより

ホームページアドレス
http://memuro.com
または芽室町ホームページのトップ
ページからアクセスできます。

平成25年度病院経営状況について

患者数減の影響で約1億4,000万円の赤字決算に

事務長 大野 邦彦

平成25年度の経営状況は、入院患者数が1日当たり109.5人で前年度と比較し6.1人の減、外来患者数は1日当たり337.9人で43.5人の減となりました。

入院収益は、11億1,352万円で前年度より6,750万円の減、外来収益は6億4,008万円で、前年度より2,158万円の減となりました。この収益を1人1日当たりで換算すると、入院では27,873円(前年度27,990円)、外来では7,897円(前年度7,203円)になります。その他、健診収益、町からの負担金等を含めた総収益は23億516万円となりました。

一方、支出面では、職員給与費が11億9,356万円で前年度より599万円の増、薬品費1億2,883万円で前年度より1,215万円の減、診療材料費1億1,482万円で前年度より323万円の減、その他経費8億3,816万円で前年度より629万円の減となり、その他減価償却費などを含めた総費用合計では24億4,709万円となりました。

この結果、収支差額は1億4,193万円で、2期連続の赤字決算となりました。

また、医療機器の購入では用度システム588万円、透析用監視装置536万円など3,059万円を投じ、機器更新等を行いました。

このほか、施設費でP H S 更新工事1,276万円、職員会館エアコン設置工事84万円など1,551万円を投じました。

平成25年度は、常勤小児科医師が不在となったことや新規入院の減少により医業収益が減少しました。地域医療を取り巻く環境は医師・看護師不足など依然として厳しい状況が続いていますが、今後とも地域医療の充実を目指し、より一層の経営努力を続けていきます。

事業収支の状況

項	目	平成25年度	平成24年度	増	減	増減率
病院事業収益	A	23億516万円	24億973万円	△1億457万円		△4.3%
うち一般会計繰入金		4億589万円	4億210万円	379万円		0.9%
病院事業費用	B	24億4,709万円	24億7,019万円	△2,310万円		△0.9%
事業収支	A - B	△1億4,193万円	△6,046万円	△8,147万円		△134.8%
入院	1人1日当たり入院収入	27,873円	27,990円	△117万円		△0.4%
	1日当たり平均患者数	109.5人	115.6人	△6.1人		△5.3%
外来	1人1日当たり外来収入	7,897円	7,203円	694円		9.6%
	1日当たり平均患者数	337.9人	381.4人	△43.5人		△11.4%

「看護の日」スナップ



整形外科外来診療のご案内

* 乳幼児股関節脱臼健診・骨粗鬆症健診は、診療時間内に随時行っています。
* #1 第1水曜日以外の水曜日は出張医師による予約診療のため、予約されていない患者さんはお待たせすることになります。ご了承ください。

	月	火	水	木	金
午前	幅口	幅口	出張医師 (予約診療#1)	幅口	幅口
午後 (14時30分~)	休診	幅口	休診 (手術日)	休診	幅口

* 水曜日の予約患者さんでも午後の手術時間となりましたら、手術が終了するまでお待たせすることになります。ご了承ください。



・妊娠中の方、子育て中の方、そのご家族などどなたでも参加OK
・助産師・保育士も毎回参加しています。妊娠中から出産後の疑問、不安なこと気軽に何でもきくことができます。

場 所：公立芽室病院 3階研修室
日 時：毎月第1・第3水曜日(10時30分~11時30分)

参加費：100円

予定しているテーマ

6月18日 「子どもの発達をたすける関わり方」

ほめ方や叱り方など子どもへの効果的な声かけ、遊び方についてお話しします。

7月2日 マタニティカフェ「生まれる話」

助産師によるお話とスタッフによるお産劇があります。

7月16日 「おっばいの話」

おっばいの悩み、トラブル、その他いろいろ…助産師がお答えします。

8月6日 マタニティカフェ「子育て座談会」

お産、パパの育児、おっばい、食事、予防接種や病気、タッチケア…

いろいろとお話ししましょう。